



平成 19 年 6 月 1 日

各 位

会社名 遠州トラック株式会社
代表者名 代表取締役社長 澤田 邦彦
(JASDAQ・コード 9057)
問合せ先
役職・氏名 取締役管理本部長兼経理部長
寺田 正彦
電話 0538-42-1111

親会社等に関する事項について

1. 親会社の商号等

(平成 19 年 3 月 31 日現在)

親会社等	属性	親会社等の議決権 所有割合 (%)	親会社等が発行する株券が上場されて いる証券取引所等
株式会社住友倉庫	親会社	60.71%	株式会社東京証券取引所 市場第一部 株式会社大阪証券取引所 市場第一部

2. 親会社等の企業グループにおける当社の位置付けその他の当社と親会社等との関係

① 親会社等の企業グループとの取引関係、人的・資金的関係

親会社である株式会社住友倉庫は、現在、当社普通株式の 60.71% (議決権ベース) を所有しております。

同社は、同社を中核に倉庫業、港湾運送業を主とする総合物流企業グループを形成しております。昨年 9 月、当社は同社による当社普通株式の公開買付けに賛同し、同買付けの結果、同社の連結子会社となった経緯があります。当社は同企業グループ内で、東海、南関東地域を主力地盤とする物流会社として同社のパートナー企業に位置付けられており、倉庫、運送業務において協業体制を構築する関係にあります。

なお、現時点では、役員を含む人的な関係は発生しておりませんが、平成 19 年 6 月 21 日開催の当社定時株主総会における承認が得られ次第、同社から出向による取締役執行役員 1 名、及び社外監査役 1 名 (非常勤) を迎え入れる予定であります。

② 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、また、その取引関係などから受ける事業活動への影響等

当社と親会社の事業領域は類似しておりますが、その主たる業務のウェイトや地盤、取引先等は重複しておらず、事業上の制約もありません。また、親会社との間で運送、倉庫業務の取引関係がありますが、金額、内容においてその影響は軽微なものであります。

③ 親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方、及びその状況等

前記のとおり、今期より親会社から役員2名を受け入れる予定ですが、これは親会社の経営ノウハウを修得するとともに、同社の連結子会社として当社自体のコーポレートガバナンスの向上を期す目的で、当社からの要請に基づき行われるものであります。

また、その人数は当社役員の過半数に達しておらず、うち社外役員においても他の2名(監査役)は同企業グループ以外の出身者であります。

現在の資本関係より、親会社の経営方針などが当社の経営の意思決定に影響を及ぼし得る状況にありますが、当社の経営方針、及び今後の協業体制構築に関する両社の考え方は一致しております。

以上のとおり、これらの状況は当社の独自の経営判断を妨げるほどのものではなく、一定の独立性は確保されていると認識しております。

3. 親会社等との取引に関する事項

現在、当社は親会社等との間で運送、倉庫業務を受託並びに委託しており、受託業務については運送・倉庫収入が、委託業務については備車料や外注費の支払いが発生していますが、「関連当事者との取引」に関する注記(財務諸表等規則第8条の10又は連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則第15条の4)に照らし、その重要性が低いため詳細は公表しておりません。

以 上